

発 言 通 告 書

令和 8 年 2 月 24 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 田 坂 信 一

次のとおり通告します。

発言順位	3	受領日時	2月 24日 午前・午後 10時 20分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 70 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	人口減少や少子高齢化が進行する中における今後の市政運営の基本的な考え方について	(1) 今後の市政運営の基本的な考え方について ① 市政運営において最も大切にすべきものは何か。 ② その考えを今後どのように市政運営に反映させていくのか。 ③ 判断に迷う場面や厳しい決断を迫られた際の意思決定のよりどころについて
2	狭あい道路拡幅整備事業について	(1) 狭あい道路拡幅整備事業の現状把握と可視化について ① 狭あい道路の路線数及び分布状況等について ② GIS 等を活用した可視化について (2) 国の交付金制度を活用した事業の推進について (3) 拡幅整備用地の実効性の確保について (4) 狭あい道路解消シンポジウムを契機とした今後の取組について
3	災害時におけるストーマ用装具等の供給を含む支援体制の整備について	(1) 本市におけるストーマ用装具の助成等について ① 松山市福祉避難所での個人用ストーマ用装具保管の内容及び利用状況について ② 日常生活用具費支給事業におけるストーマ用装具の助成内容及び利用状況について ③ ストーマ用装具の助成内容に係る直近の見直し時期はいつか。また、物価高騰を踏まえた助成額の見直しの必要性に対する本市の見解を問う。 (2) オストメイトだけでなく、災害時に弱者となり得る市民の現状把握とその方々に対する備えについて、市はどのように取り組んでいるのか。 (3) 災害時におけるストーマ用装具等の供給に関する協定について ① 今回の協定の内容について、ストーマ用装具を必要とする市民へどのように周知するのか。

